



29年度の始まりにあたり

校長 横田 正俊

入学式を祝い満開に咲き誇った桜に見守られ、新入生の瞳は高校生活への期待と希望に輝いていました。入学式では、23名の新入生を迎えた喜びとともに保護者の皆様の豊玉高校に対する期待を感じ、身の引き締まる思いがしました。

29年度は、異動による新任の先生方7名を含む全職員17名、新入生23名、2年生24名、3年生15名の総勢79名で豊玉高校の教育活動がスタートしました。

豊玉高校は教育活動の柱を3つ掲げています。

### 1. 校訓の心を継承し、育み、体現できる生徒を育成する。

校訓「怒：思いやる心」は激しく変化するこれからの社会のなかでも不易、普遍の心であります。論語のなかで孔子は、弟子の「人生で一番大切なことは何でしょうか」という問いに「それ怒か、己の欲せざる所は、人にほどこすことなかれ」と説いています。「人生で一番大切なことは思いやりです。自分がされたくないことを人にしてはいけません」という意味です。これからの人生での出会いを、「怒の心」で相手を大切に思い、相手の気持ちになって考え、行動することができれば、相手もまたそれに響き返してくれますし、一生の財産となる出会いや思い出に導いてくれます。

### 2. 少人数を強みとする「一人ひとりを大切にする教育活動」を推進する。

心身共に大きく成長する生徒一人ひとりの特性を保護者の皆様と共有し、共通理解を図ることで、保護者の皆様と「同じ思い」「同じ方向性」を持ち指導を行います。

### 3. 地域に根ざした学校づくりを推進する。

生徒には積極的にボランティア活動に参加することを促します。地域の方とともに活動することにより、奉仕の精神と感謝の心を育みます。また、総合的な学習では、故郷探求のための校外学習や外部講師による郷土学習を行い、「故郷を愛する心」を涵養します。

豊玉高校ではこれからも希望進路達成100%の継続はもちろんのこと、社会に有為となる人材を育成するために、また、生徒自身が自分の成長を感じることができる教育環境づくりを教職員が一致団結して推進してまいります。

保護者の皆様ならびに地域の皆様には、29年度も、本校の教育活動につきましてこれまで通りのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 4月 学校行事報告

4月10日（月）に**入学式**が行われ、本年度は男子9名、女子14名、計23名が入学し、豊玉高校第47期生としての第一歩を踏み出しました。



緊張した面持ちで話を聞く新入生 新入生代表の松崎凜華さん 初めての集合写真

入学式の翌日の4月11日（月）・12日（火）に、**新入生研修**を実施しました。



開始式



校歌練習



自己紹介・ゲームなど

## 入学した新入生より一言

少人数なので、苦手な教科を先生にたくさん教えてもらいたいと思います。

村瀬翔哉（豊玉中出身）

僕は、勉強をしっかりとがんばり、みんなが笑顔で過ごせるようなクラスになってほしいと思います。

河原吏玖（豊玉中出身）

人数は少ないけど、全学年とも仲がよい学校で過ごしやすいです。

村瀬夢姫（東部中出身）

入学して、すごくいい学校だと思いました。これからの学校生活がとても楽しみです。

平松京香（雞知中出身）



## の行事予定

2日(火)	考査時間割発表	16日(火)	高総体短縮日課(~26日(金))
9日(火)	容儀検査	18日(木)	PTCA報告会
10日(水)	中間考査(~12日(金))	29日(月)	高総体代休
14日(日)	PTCA総会	31日(水)	高総体壮行式